



うらそえ 誰もが安心して暮らせる 福祉のまちづくりを目指して!

社協だより

第381号

1 January 2021 (令和3年)



鬼(コロナ)を断つ!! 赤い羽根共同募金

たすけあう その心で、

謹賀新年

年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

市民の皆様には、清々しい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、旧年中は社協会費、赤い羽根共同募金をはじめ、本会の諸活動に對しまして、温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威をふるい、日常生活に大きな変化をもたらしました。当会では、新型コロナウイルス感染症の影響により困窮した世帯に対する緊急小口資金等の特例貸付、多くの企業や関係機関からの協力による食糧支援、歳末たすけあい運動等を取り組んでまいりました。令和3年も住民や関係機関・団体、行政などがお互いに協力し合うネットワーク作りを行い、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指して、役員丸となり邁進してまいりますので、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして、この年が幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。

令和3年 丑年 元旦



社会福祉法人 浦添市社会福祉協議会 会長 久貝 宮一

ごあいさつ

ご寄付ご寄贈ありがとうございました。 令和2年11月11日～令和2年12月10日

福祉事業への寄附・寄贈

- 浦添市安波茶1-25-9 宗教法人 大願寺 様より 20,000円
- 浦添市西洲2-4-1 株式会社 池原商事 様より 100,000円
- 浦添市牧港5-2-1 おきでんグループ ボランティア互助会 様より 100,000円
- 浦添市勢理客1-1-6 株式会社 善林堂 様より 100,000円
- 浦添市仲間1-10-7 浦添テだこライオンズクラブ 様より 50,000円
- 浦添市屋富祖2-20-8 浦添ウエストライオンズクラブ 様より 30,000円
- 浦添市西洲2-6-6 沖縄県卸商業団地協同組合 様より 200,000円

オンライン開催!! 令和2年度 浦添市福祉教育活動実践報告会 ~コロナ禍でもつながる・地域共生社会の実現をめざして~

コロナ禍でも様々な工夫を凝らしながら実践している学校現場での福祉教育や地域活動の報告を通して、あらためて人と人、人と地域のつながり大切さを学び、今後の地域福祉活動につなげていくことを目的に開催します。

実施方法：オンラインによる開催 【社協ホームページ】

①本会ホームページに「浦添市福祉教育活動報告会」専用ページを作成
②動画は専用ページにYouTube リンクを掲載
③資料は専用ページにPDFで掲載

配信期間：令和3年2月1日(月)～2月15日(月) 受講料：無料

内容：①講話「コロナ禍における福祉教育実践の進め方」
②活動実践報告(学校、自治会)

お問い合わせ：社会福祉法人浦添市社会福祉協議会 地域福祉課(高嶺、稲福、新里) TEL:877-8295 FAX:877-8236

きこえのサポート講座 受講生募集のお知らせ

難聴者などの聞こえに不自由な方々がどのような困難を抱えているのか、聞こえないことはどのようなものかなど、聞こえに不自由な方と会話をする時のちょっとしたコツを学びます。

- 期 間：令和3年1月12日～2月9日 毎週火曜日<全5回>
- 時 間：19時～21時 ※予備日2月16日(火)
- 場 所：浦添市社会福祉センター3階 中研修室
- 定 員：15名(市内外からの申込可、浦添市在住者優先)
- 対 象：聴覚障がい者(難聴者や中途失聴者)の支援に興味のある方
- 受講料：350円(ボランティア活動保険未加入者のみ)



申し込み・問い合わせ先：浦添市社会福祉協議会 担当：新里 電話：877-8295 FAX:877-8236

うらそえ社協

- 6日(水) ふれあい給食サービス 法律相談
- 8日(金) 手話奉仕員養成講座(基礎編)(17回目)
- 9日(土) カウンセリング相談
- 12日(火) 家計相談
- 13日(水) ふれあい給食サービス 司法書士相談

1月スケジュール

- 15日(金) 手話奉仕員養成講座(基礎編)(18回目)
 - 20日(水) ふれあい給食サービス 法律相談
 - 22日(金) 手話奉仕員養成講座(基礎編)(19回目)
 - 23日(土) カウンセリング相談
 - 27日(水) ふれあい給食サービス
 - 29日(金) 手話奉仕員養成講座(基礎編)(20回目)
- ※内容は変更になる場合があります。

手話言語条例 Part56

明けましておめでとうございます。今年も日常生活で使いたくなる手話をお届けしていきます。

今回紹介する手話は「祝日」です。年間の祝日数は16日で、世界的にも祝日が多い国です。しっかり休みながら、それぞれの祝日の成り立ちを調べてみるのも楽しいですね。



両手を開いて、親指を組み合わせさせて4指をハタハタと揺らします。

40年の信頼と実績

損害・生命保険総合代理店

有限会社 あい保険工房

代表取締役 新垣 耕 憲

〒901-2126 浦添市宮城2丁目24-2
TEL (098) 878-0025 FAX (098) 877-2122

保険選びは…相談がいちばん!

今からは**自助努力の時代!**
がん保険・医療保険にぜひご加入ください。

あい保険工房 検索

営業日：月～土曜日 9:00～18:00

「あたたかい 君の一言 笑顔咲く」 港川中学校 2年4組 金城 琴

「この町を 笑顔の人で いっぱいに」 港川中学校 3年2組 又吉 晃平

「思いやり 地域のみんなで 助け合い」 神森中学校 2年5組 成底 和

「ありがとう 言われた人も いい気持ち」 神森中学校 2年1組 仲地 瑠璃

「思いやり 地域のみんなで 助け合い」 神森中学校 2年5組 成底 和

歳末たすけあい配分金事業

浦添市障がい児・者ふれあいクリスマス会

主催：浦添市障がい児・者関係団体連絡協議会・社会福祉法人浦添市社会福祉協議会

去る12月5日(土)に令和2年度浦添市障がい児・者ふれあいクリスマス会が開催されました。今年度もクリスマス会の趣旨にご賛同頂きご協力いただきました企業の皆様方、ありがとうございます。

★市内ケーキ店

- 佐和田洋菓子店
- 白バラ洋菓子店てい一だ館
- パティスリーきゃっするテラス
- 合同会社マキシムオキナワ
- ケーキハウスナシロ
- 手作りケーキとコーヒーの店まめや
- パンとケーキの店ホルト
- アルペンローゼ
- 株式会社ジミー
- モンプチ・ブーランジュリー
- my sweet box Grin (順不同)

★飲み物・お菓子・商品寄贈企業

- 沖縄明治乳業株式会社
- 沖縄ヤグルト株式会社
- ジーマ株式会社
- 株式会社ジーマックス
- ファラオ本店
- 沖電開発株式会社
- 沖縄コカ・コーラボトリング株式会社 豊見城営業所 (順不同)

★ボランティア63人 (生徒のみなさん)

- 浦添高等学校
- 陽明高等学校
- 神森中学校
- 港川中学校



ボランティアの学生さん

★余興演舞

- カナノデウツ(ダンス)
- ほの〜か三線組
- レポアレム(神森中学校生徒ダンス)
- ソーミン(ソング)
- アイナホア(フラダンス)
- ホノカース(ダンス)



みんなで楽しいダンスか 3F大研修室



約5Mの手作りのクリスマスツリー

今年度は密を避けるために、1Fロビーと3Fフロアの各研修室をグループでまわる形で開催されました。



クリスマスクッキー作り 3F中研修室

あなたのまちの地域福祉協力員 Vol.20



金城政榮さんは、浦添小学校と浦西中学校で読み聞かせのボランティアをしながら浦添中学校区の地域福祉協力員として活動しています。また、「てだこ随筆クラブ」の会長を務め、エッセイ集を発刊したり、県内の新聞に投稿したりと精力的に活動している方です。

★金城さんより一言★

私たち地域福祉協力員のキーワードは「見つける、知らせる、繋がる、支える」ということです。また、地域の人々が当たり前のことを当たり前にする「凡事徹底」を実行することが大切だと考えます。すなわち、約束を守る、決まりを守る、ウソをつかない、挨拶をする、いじめない。こうしたことはすべて当たり前のことです。一人一人がこれらのことを実行することが、住みよい地域づくりに繋がると信じています。

※地域福祉協力員は随時募集しています。詳細はお問合せ下さい

社協だよりは、社協会員会費により作成されています

浦添市障害児通所支援事業所

たんぽぽ園の紹介

保育の内容

たんぽぽ園では、障がいのあるお子さんや発達に心配の見られるお子さんと保護者が一緒に通う親子通園(療育)を行い、個別支援計画に基づき「あそび」を通して発達をうながします。

- 通常保育(設定保育、自由遊び、感触遊び、運動遊び、リズム遊び、読み聞かせなど)
- 母子分離による個別・グループ保育
- 園外保育、プール遊び
- 各種行事(入園式、日曜保育参加、運動会、生活発表会、新年お茶会、卒園式など)
- 療育プログラム(健康相談、心理リハビリ、心理相談、言語相談、歯科指導など)

事業所の概要

所在地 沖縄県浦添市経塚1-17-1 経塚ゆいまーるセンター2階
 設置運営 社会福祉法人浦添市社会福祉協議会
 事業の種類 児童発達支援
 事業の目的 障害や発達の遅れのみられる児童に対し適切な保育(療育)などを提供します。
 運営の方針 基本的な生活習慣を習得し、集団生活に適応することができるよう、健康を育み、遊びを通して心身共に成長を促します。
 対象 浦添市内の0歳~就学前までの障害福祉サービス受給者証を有する児童(市に申請し児童発達支援の支給決定を受けた児童に限る)
 定員 1日20名

令和3年に牧港地区に建設中の浦添市障がい福祉関連複合施設「ピアラルうらそえ」内に移転します。



牧港地区へ移転後は、児童発達支援センターとなり、定員は30名になります。

たんぽぽ園のあゆみ ~母子保育活動から始まった32年間~

浦添市障害児通所支援事業所「たんぽぽ園」は、昭和56年12月、当時の保健師さんたちの呼びかけにより、障がい児を抱えた保護者同士で「心身障害児親の会たんぽぽ園」を結成することで誕生しました。

母子保育活動を前進に「公的な事業になってほしい」との保護者の切実な願いが叶い、昭和63年4月、浦添市心身障害児通園事業たんぽぽ園として開所しました。当初の通園事業は、浦添市が設置し、浦添市社会福祉協議会へ委託するという形で社会福祉センターの2階でスタートしました。平成8年には、現在の経塚ゆいまーるセンターの2階へ転居し、たんぽぽ園は今年で32年目を迎えます。そして、保護者同士の保育活動から33年目の令和3年度、たんぽぽ園は現在、牧港地区に建設中の浦添市障がい福祉関連複合施設「ピアラルうらそえ」に移転し、「浦添市児童発達支援センターたんぽぽ」として、新たな一歩を踏み出します。これからもたんぽぽ園をよろしくお祈りします。

たんぽぽ園へのお問い合わせ/ご相談はこちら ⇒ 098-875-1502(TEL/FAX)

社協だよりは、社協会員会費により作成されています